



厚真町庁舎周辺等整備基本構想・基本計画

「厚真町庁舎周辺等整備基本構想・基本計画」の策定にあたり町民の皆さまを対象に今年6月に実施したアンケート結果の一部を紹介します。

アンケート結果

抜粋版

対象者：町内に居住する15歳以上(高校生以上)の町民(無作為抽出)
調査期間：令和3年6月4日～6月18日 調査方法：郵送(配布、回収)
回収結果：発送数1,361票 回収数(率)489票(35.9%)
※複数回答のものもあるため、構成比は100%にならない場合がある

役場庁舎および周辺施設をどれくらいの頻度で利用しますか？
すべての施設で週に1回以上の利用頻度は1割未満と少ないことが分かりました。

	役場庁舎	青少年センター	創作館	総合福祉センター	総合ケアセンターゆくり	児童会館
ほぼ毎日	13(2.7%)	4(0.8%)	0(0.0%)	3(0.6%)	8(1.6%)	6(1.2%)
週に2～3回	5(1.0%)	10(2.0%)	2(0.4%)	4(0.8%)	13(2.7%)	1(0.2%)
週に1回程度	8(1.6%)	6(1.2%)	3(0.6%)	9(1.8%)	11(2.2%)	4(0.8%)
月に2～3回	31(6.3%)	36(7.4%)	1(0.2%)	37(7.6%)	35(7.2%)	1(0.2%)
年に5～6回	74(15.1%)	54(11.0%)	2(0.4%)	77(15.7%)	117(23.9%)	9(1.8%)
年に2～3回	117(23.9%)	50(10.2%)	3(0.6%)	105(21.5%)	125(25.6%)	7(1.4%)
年に1回	113(23.1%)	57(11.7%)	7(1.4%)	93(19.0%)	68(13.9%)	12(2.5%)
訪れない	98(20.0%)	227(46.4%)	422(86.3%)	125(25.6%)	86(17.6%)	399(81.6%)
無回答	30(6.1%)	45(9.2%)	49(10.0%)	36(7.4%)	26(5.3%)	50(10.2%)

役場庁舎および周辺施設にどんなことが必要だと思いますか？(上位の回答)

わからない事や困ったことを何でも相談したり教えてくれる	175(43.4%)
買い物や飲食ができる	156(38.7%)
特に用事はないが、気軽に立ち寄れる	145(36.0%)
色々なイベントができるようなところ	135(33.5%)
子連れでも行きやすく、子どもが遊べる	132(32.8%)
ゆっくり本を読んだり、調べ物をしたり勉強ができる	121(30.0%)
厚真町の歴史や文化が良く分かり資料が保存されて、情報を発信する	99(24.6%)
友人や知り合いとワイワイおしゃべりできる	89(22.1%)

その他の意見
・駐車場の整備
・いろいろな世代の人が交流できる場所
・町民がエコ活動に関われるような場所や施設
・図書「館」(1つの施設として)
・夕食後に散歩ができるコース など

現役場庁舎をどのように感じますか？

現役場庁舎に愛着を感じる	34	7.0%
現役場庁舎は町の歴史とともに歩んだ建物として貴重だと感じる	167	34.2%
現役場庁舎に愛着を感じない	110	22.5%
現役場庁舎を貴重だとは思わない	71	14.5%

役場庁舎をどのようすれば良いと思いますか？

災害に備え安全対策を講じたうえで活用	198	40.5%
現状のまま保存すべき	43	8.8%
解体すべき	137	28.0%
その他	54	11.0%

その他の意見
・解体カリノバージョン
・今後、必要かどうかしっかり議論すればよいと思う
・災害に強い(ハード、ソフトを含める)こと
・新しく建て直すべき など

役場庁舎および周辺施設の整備に関する意見・要望

- ・どうしても周辺も整備しなくてはいけないのかわからない。庁舎だけ新しくすれば良いと思う。その際、駐車場をもう少し広くし、庁舎が明るくわかりやすくしてほしい。
- ・役場庁舎、総合福祉センター、総合ケアセンター「ゆくり」の動線を考慮した新庁舎。職員や利用者にとって利便性ある施設であってほしい。
- ・公共施設がなんとなく集まっている様だが、支払い、住宅、住民票、教育委員会、場所がそれぞれ違い不便。
- ・駐車場や子どもの遊べるスペースがあれば良いと思う。

あなたは、役場庁舎および周辺施設がどうあるべきだと思いますか？

- ・案内、窓口(部署)、手続きがわかりやすいこと
- ・公共施設はなるべく集約
- ・防災性、安全性、災害時に対処できる設備
- ・役場庁舎は必要最小限でミニマム
- ・誰でも入りやすい、気軽に入りやすい明るい雰囲気
- ・カフェ、軽食、買い物、休憩できる明るい場所
- ・役場に面する道路を広くしてほしい など

調査結果の詳細(全体版)は町ホームページで公開しています。

厚真町地域おこし協力隊

起業型地域おこし協力隊
坂野 昇平さん(28歳)
着任 令和3年4月(1年目)
出身地 千歳市



厚真町では今何をしていますか？

林業に関わる仕事をしています。間伐作業や苗木の植え付け、下草刈りなど。炭作りの手伝いやまき作り、CNCルーター(コンピュータ制御の木工機械)を用いた木工製作もしています。いろんな人が遊びに来たくなるような森づくりがしたいなと思っています。

昔から森に興味があったのですか？

小学校の頃、いわゆる環境問題に興味を持ちました。日本は東南アジアからラワン材を輸入している。そのラワン材のある山は全部切られてしまふ。皆伐された森は、保水力がなく雨に土壌が流されてしまい、その山は再生されな運ばれたラワン材は、都会の

建物の型取りに使われただけで捨てられてしまふ。都会のしわ寄せが他の国にいつていることにすぐく矛盾を感じました。

「その後もずっと森や林業を学んだのですか？」
大学に進学し、農学部で林学を専攻しました。日本の林業や木材利用がより経済的になれば良いと考えました。バイオマス発電、高性能の林業機械、他の国の事例などを調べました。どれも最初は可能性があるなと思うのですが、細部まで見ていくと、本当に全体としての効率が良いのか、日本に合っているのか？など、さまざま疑問にあたっていました。

厚真町で林業に関わるというのはどういう縁ですか？
いろいろ調べる中で斜面の角度がきつい日本の林業の課

「3年後への思いを聞かせてください」
しっかりと林業家としてのスキルを身に付けること、人と森をつなげる場所づくりができるようになりたいなと思っています。

発表します!! 将来の夢&目標

上厚真小学校6年



まのひかる 真野 光くん



おきつ みう 沖津 美羽さん



みうら いつきゆう 三浦 一久くん